

### 原油価格高騰による緊急支援

## 高齢者世帯などや社会福祉施設に 暖房灯油購入費を助成しました



NPO法人スケッチブックの代表石原寛之さん

本宮市では、原油価格の高騰による緊急対策として、冬期間の暖房灯油購入費の助成のため商品券を交付しました。対象となったのは、1月1日現在市内に住所を有し、市県民税が非課税世帯で、65歳以上の高齢者のみの世帯、障がい者がいる世帯、ひとり親世帯、生活保護世帯の合わせて811世帯と、障がい者施設、民間保育所と民間幼稚園の6施設で、一世帯あたり5,000円、一施設あたり20,000円が交付されました。社会福祉施設への交付は2月5日に市役所で行われ、中野一夫副市長から各施設の代表に手渡されました。また、2月6日には市職員が高齢者のみの世帯のお宅を訪問して交付しました。



現在、整備が待たれる道路はたくさんあります。



# 教えて、道路特定財源！

最近、新聞やテレビなどで報道されている、「道路特定財源」制度の根拠となる法律や、本来の税率より上乗せ（暫定税率）することを定める法律が、平成20年3月末で有効期限が切れます。

今月号では、道路特定財源の内容や本宮市の道路整備状況、暫定税率が廃止された場合の影響などについてお知らせします。

### 道路特定財源制度とは？

自動車利用者がガソリン税（揮発油税）などの税金を負担して、道路整備のためのお金を確保する制度です。戦後、日本の立ち遅れた道路を緊急かつ計画的に整備するためには、安定的な財源が必要でした。そのため、道路整備をすることにより利益を受ける自動車利用者から課税し、道路整備に充当する制度として昭和28年に創設されました。現在は道路整備費の財源不足に対応するため、本来の税率に上乗せ（暫定税率）をしています。

### 私たちが納めた税金はどのように使われているの？

すれ違いが出来なく事故が多い道路の改良、通学する子どもたちを守るための歩道整備、自然災害から命を守るための対策、安全で快適に通行するための維持管理、過去に整備した道路の借金返済などに使われています。現在、整備が待たれる道路はたくさんあります。

### 市の道路整備はどのくらい進んでいるの？

市道は平成18年度末現在で、3,041路線あり、総延長は、892.3kmです。その中で、市道の整備率は、道路改良率

が46.6%、道路舗装率が46.4%であり、全国市町村平均より低い率になっています。

市民の皆さんから要望の多い生活道路など、これから整備しなければならぬ道路がまだまだたくさんあり、また、老朽化などにより傷みがひどく修繕しなければならぬ道路が年々増えているのが現状です。

（平成18年4月1日現在の全国市町村平均 道路改良率55.0%、道路舗装率75.9%）

### 暫定税率が廃止されると私たちの暮らしはどうなるの？

自動車利用者にとってガソリンは安い方が良いですが、暫定税率が廃止されると、それと連動して本宮市では、約1億7千万円の財源が減ります。この場合、道路の改良や舗装をするためには、教育、福祉といった他の予算全体にも影響し、市民生活への影響が心配されます。

※道路特定財源制度については、福島県のホームページをご覧ください。  
<http://www.pref.fukushima.jp/douro/>

### ◆問い合わせ先

財政課 財政係  
（内線☎212・214）

### 市民の皆さんの

### 人権を守ります

### 人権擁護委員に

### 清水マサ子さん

が再委嘱



清水マサ子さん  
（本宮字万世）

市民の皆さんの人権が侵害されないように監視し、いじめや虐待、近隣間のもめごとなど、人権侵害の相談を受ける人権擁護委員に清水マサ子さん（本宮字万世）が法務大臣から委嘱されました。

清水さんは平成10年9月から委嘱され、今回で4期目となります。任期は、平成20年1月1日から平成22年12月31日までの3年間です。

なお、人権相談は、本宮会場が毎月第4水曜日に本宮市社会福祉協議会で、白沢会場が毎月1日に白沢老人福祉センターで相談を受け付けていますので、お気軽にご相談ください。

### もっとクリーンな市に

## 春の一斉美化運動を実施します

地域の環境美化・快適な環境づくりのため、春の市内一斉美化運動にご協力ください。

### ◆日時

3月30日（日）午前6時から  
（雨天の場合は、4月6日に延期となります。）

### ◆問い合わせ先

本宮市役所 生活安全課 環境保全係  
（内線☎114）  
白沢総合支所 住民生活課 生活環境係  
（内線☎521）

